



KPMGの人事税務セミナー 『再整理 中国個人所得税とPE課税の基礎および関連性について』

2018/ 1/12 [金] 14:00- 大阪

2018/ 1/18 [木] 14:00- 名古屋

主催 : KPMG税理士法人

お客様各位

秋冷の候、皆様ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

KPMG税理士法人では、過去に開催致しました人事税務セミナーにおいて皆様からご要望が多かった「中国個人所得税とPE課税の基礎および関連性」に関する人事税務セミナーを来る1月12日（金）および1月18日（木）に開催する運びとなりましたので、謹んでご案内申し上げます。

中国における税務執行は、経済状況や社会情勢にともない変化し、また執行内容に地域差が生じるため、税務リスクの予測可能性が低いと言われています。また、昨今の中中国経済の悪化にともない、中国税務当局は、非居住企業からの税金徴収を強化する傾向にあります。これらの税務リスクは多岐にわたりますが、とりわけ個人の活動にともない生じる個人所得税やPE課税については、従業員個人、現地子会社、更に日本本社に直接影響を与える問題となります。

これらの税務リスクに対応するための第一歩として、日本本社の人事ご担当者は中国個人所得税やPE課税の基本的な概念を理解する必要があります。これらの税制の制度概要を理解することで、現地子会社や派遣社員とのコミュニケーションが円滑になり、現地にて問題が発現した際のタイムリーな対応が可能となります。

本セミナーでは、出張者及び駐在員を含め従業員を中国に派遣している日本企業の人事ご担当者様向けに、中国個人所得税及びPE課税の概要を平易に解説すると同時に、陥りやすい事例紹介や最新の調査動向等を紹介します。

本セミナーは2016年11月に同テーマで東京で開催した際に、グローバル人事ご担当の皆様から大変ご好評いただいた点や、ご質問が多かった点等を反映させて頂いた内容となっています。貴社の業務にもお役立ていただけるよう、この機会にぜひご参加ください。

皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

本セミナーへのお申込みはこちら。

www.kpmg.com/jp/tax-hr01

座席数に限りがございますので、お早めにお申込みください。なお、お申込みが多数の場合は、1社様当たりの人数を調整させていただく場合もございます。

お申込みが定員になり次第締め切りとさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

本セミナーにお申込みいただいたお客様には、今後開催されるKPMGの人事税務セミナーについてご案内メールをお送りいたします。今回はご参加を見送られるお客様の中でも、KPMGの今後の税務セミナーに関する情報配信をご希望の場合は、www.kpmg.com/jp/tax-infoまでご連絡ください。

【日時】

大阪

2018年1月12日（金曜日）

名古屋

2018年1月18日（木曜日）

13:30 受付開始

14:00～17:20 セミナー

【会場】

あづさ監査法人 大阪事務所
大阪府大阪市中央区瓦町3-6-5
銀泉備後町ビル 8階 研修室

あづさ監査法人 名古屋事務所
名古屋市中村区名駅3-28-12
大名古屋ビルヂング26階 研修室

【定員】100名程度

(状況により1社様当たりの申込人数を調整させていただく場合もございます)

【受講料】無料

【言語】 日本語

【お問合せ】

KPMG税理士法人
Sales & Markets 柴田・斎藤
03-6229-8377
taxseminar@jp.kpmg.com

※自然災害等が発生した場合には、開催を延期または中止する場合がございます。

ご提供いただく個人情報は、当法人のHPに掲載している個人情報保護方針 (<http://www.kpmg.com/jp/privacy>) に基づき、①当法人および関連グループからの有益な情報の提供（サービスのご案内、メールニュースの配信、ニュースレターの配信、セミナー・イベントのご案内や参加のご確認など）、②当法人および関連グループへのお問合せに関する回答、等に利用させていただくことがございます。

プログラム

プログラム・講師は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

13 : 30~	受付開始
14 : 00~14:05	開会挨拶
14 : 05~15:35	中国個人所得稅の概要およびケーススタディ（誤りやすい事例紹介） KPMG税理士法人 山口 祐二・佐藤 孝始
15 : 35~15 : 50	休憩
15 : 50~16 : 35	PE課稅の概要および事例、個人所得稅との関連性について KPMG税理士法人 山口 祐二・甘 小月 (Carol Gan)
16 : 35~17 : 20	中国個人所得稅に関する最新動向および調査事例・トレンド紹介 KPMG税理士法人 甘 小月 (Carol Gan)
	閉会

講師略歴



佐藤 孝始 さとう たかし

KPMG税理士法人 アカウンティング＆ピープルサービス / グローバルモビリティサービス パートナー

1998年KPMG東京事務所に入所。多国籍企業に在籍する社員（外国人駐在員/日本人）に対する個人所得稅を中心に、給与体系、株式報酬制度、租税条約、社会保障協定等に関する国際税務アドバイザリー業務に従事。



山口 祐二 やまぐち ゆうじ

KPMG税理士法人 インターナショナル・コーポレート・タックス パートナー

2001年アーサーアンダーセン税務事務所（現在KPMG税理士法人に統合）に入所後、2011年から2014年までKPMGアドバイザリー（中国）上海事務所に駐在。主に日系企業に対する中国税務及び各種規制に関するアドバイザリー業務に従事。中国への進出から組織再編、撤退支援まで数多くの案件に関与。

帰国後は、日本企業の海外展開に伴う国際税務アドバイザリー業務及び申告書作成業務に従事しつつ、引き続きKPMG中国との連携を取りながら、日系企業の本社向けに日本税務と中国税務双方の観点からの税務アドバイザリー業務に従事



甘 小月 (Carol Gan) キャロル ガン

KPMG税理士法人 インターナショナル・コーポレート・タックス シニアマネージャー

中国に関する税務コンサルティング、中日にわたるPEディフェンス、企業組織再編にかかる税務評価や適格税制適用の申請、中国当局による税務査察対応や、中国当局へのスペシャル・タックス・ルーリングの申請など幅広い業務に関わる。